

ハンズフリー専用標準マスター端末

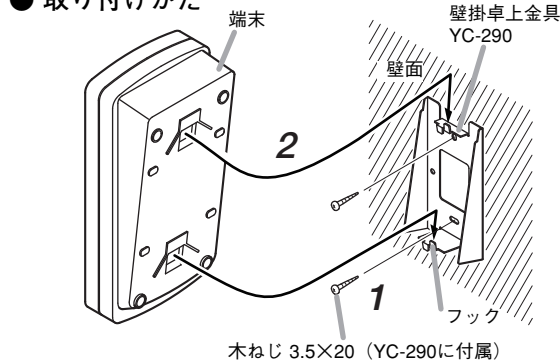
N-8011MS

IP インターカム交換機 N-8000EX に接続して高音質のハンズフリー通話ができるマスター端末です。小型で場所を取りません。別売の壁掛卓上金具 YC-290 を使用すれば、壁に取り付けたり、卓上据え置き時に傾斜をつけることができます。

■ 壁への取り付けかた

別売の壁掛卓上金具 YC-290 を使って壁に取り付けます。YC-290 は JIS 規格の 1 個用スイッチボックスに取り付けることもできます。

● 取り付けかた



1 別売の壁掛卓上金具 YC-290 を壁に取り付ける。

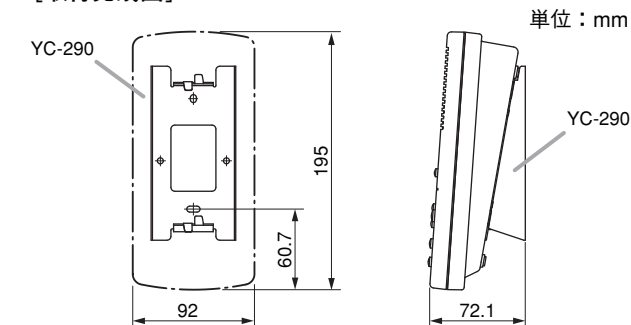
【ご注意】

- 壁面の材質に応じた取付ねじを使用してください。
- YC-290 には木ねじ 3.5×20 が付属されています。
- スイッチボックス用の取付ねじは、付属していません。適切なものを市販品から選んで使用してください。

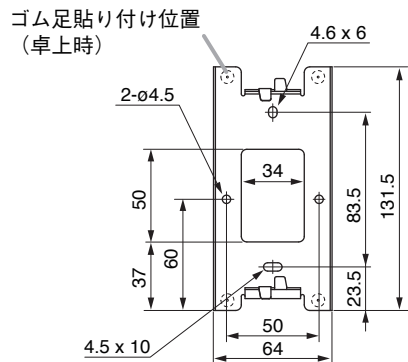
2 端末を金具のフックに引っ掛けて取り付け。

端末本体を矢印方向に押し下げてください。

【取付完成図】



【YC-290寸法図】



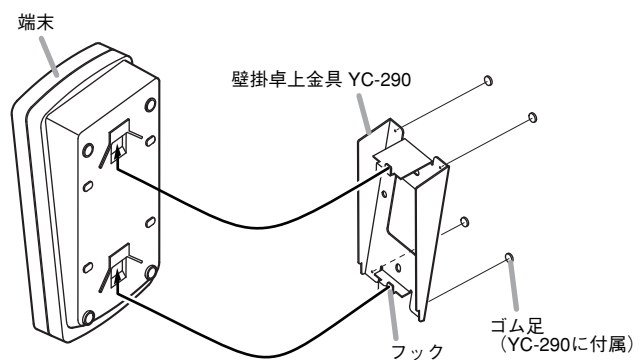
■ 卓上に置くとき

端末をそのまま卓上に置いて使用できます。また、壁掛卓上金具 YC-290 を端末の底面に取り付けて卓上に置くと、操作面が水平から 16° 上向きになり、操作しやすくなります。

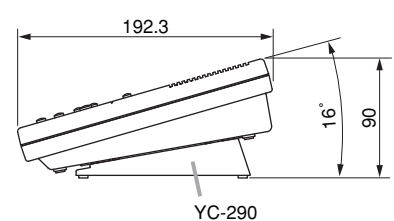
● 金具の取り付けかた

壁掛卓上金具のフックを端末の挿入口に引っ掛けて取り付け。

壁掛卓上金具を矢印方向に押し上げてください。

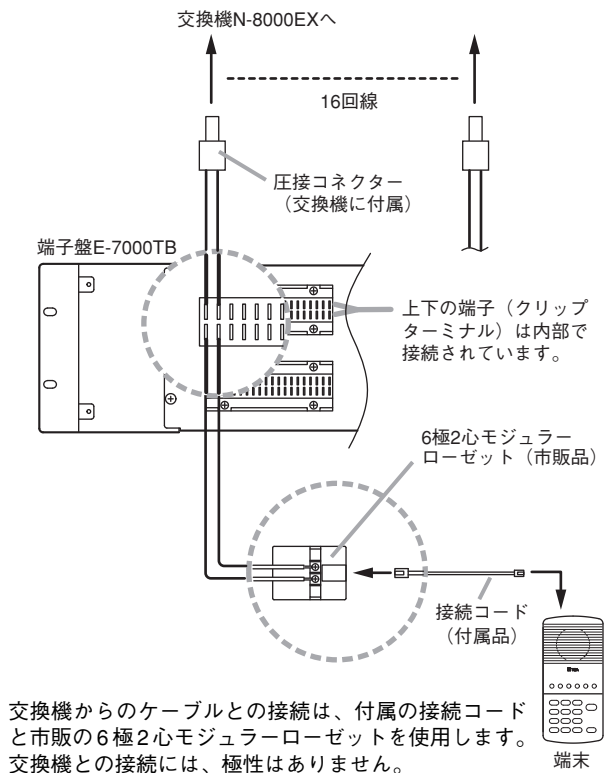


【取付完成図】



■ 配線のしかた

● 交換機との接続



交換機からのケーブルとの接続は、付属の接続コードと市販の 6 極 2 心モジュラーローゼットを使用します。交換機との接続には、極性はありません。

● 線材の選定

使用する線材は、次の条件により選定してください。

- 交換機への配線は、原則としてツイストペア線 (電子ボタン電話用ケーブルなど) を使用してください。
- ケーブルの対数は、将来の増設を十分に見込んだものとしてください。
- 点検のできない天井裏や床下などに配線するときは、屋外線を使用してください。ただし、熱気などによる障害の恐れがないときは、屋内線を使用することができます。

※ 各接続部の仕様は、次のとおりです。

圧接コネクタ (N-8000EX 回線端子)

導体径：φ 0.4～0.65 mm (AWG22～26)、単線

外形：φ 1.05 mm 以下

クリップターミナル (E-7000TB)

導体径：φ 0.4～0.8 mm (AWG20～26)、単線

外形：φ 1.5 mm 以下

● 心線径と通達距離の関係

交換機と端末間の距離は、ループ抵抗が 170 Ω 以下になるよう、次の表を目安に設計してください。

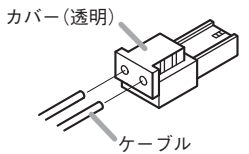
心線径 (mm)	ループ抵抗 (Ω/km)	交換機から端末までの最大延長距離 (ループ抵抗を170Ωとして算出)
φ 0.4	295	570 m
φ 0.5	187	900 m
φ 0.65	113	1.5 km
φ 0.9	58	2.9 km

● 圧接コネクタの結線

交換機には回線端子用の圧接コネクタが付属されています。次のように、市販の工具 (プライヤー) を使用して、圧接コネクタをケーブルに接続します。

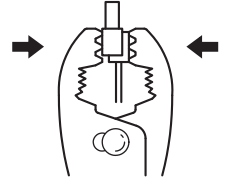
1 2本のケーブルの先端を同じ長さに切断し、圧接コネクタのカバー (透明側) に挿入する。

※ ケーブルの被覆をむかずに挿入してください。



2 圧接コネクタのカバー全体をプライヤーで軽くはさみ、ケーブル挿入を確認してから圧接する。

※ カバーが全体にロックされるまで、確実に押し込んでください。



3 交換機のコネクタ (ソケット) に、ケーブルを圧接したコネクタ (プラグ) をロックするまで挿入する。

